

本アンケートは、『都市計画マスタープラン』及び『立地適正化計画』改定に活用するため、令和7年7月14日（発送）から28日までの約2週間、年齢や性別、居住地区等を考慮して無作為に抽出した18歳以上の長野市民3,000名を対象に調査票を郵送して実施したものです。当該調査票に記載のURLやQRコードからのWeb回答も可とし、結果として郵送・Web合わせて1,110名（前回：1,299名）が回答、回答率は37.0％（前回：43.3％）で、計画時の設定精度（信頼水準：95％、標準誤差±3％）を確保するために必要なサンプル数（1,063）を上回る回答数を得ることができました。以下に単純集計のほか、一部記述回答やクロス集計の結果を交えて、結果概要をまとめました。

1 回答者の属性

- 性別は女性の回答率が若干高く5割超【問1】。年代別はで50～70代がいずれも2割程度、40代が1割半強、20代・30代はいずれも1割未満で、配布数に対する回答率も若年層ほど低い傾向にあり、20代・30代の回答はいずれも実際人口の構成比により5%前後少ない【問2】。
- 地区別の配布数に対する回答率は大きくバラツキがあるものの、12地域、3地域と集約していくにつれ、バラツキは小さくなり、3地域の区分では全体の回答率と比べて大きな差は少なく、実際人口の地域構成比に近い割合の回答が得られている【問4】。
- 居住歴は生まれ育ちが長野市が6割強【問8：1+2】で、県内外からの移住者は4割弱【問8：3+4】。居住年数は20年超が8割弱、10年超が約9割【問9：3+4】で、10年以内は1割弱【問9：1+2】。
- 職業は会社員・公務員・団体職員が4割。パート・アルバイトと会社役員も加えると6割弱【問3：2+3+6】。居住形態は持家一戸建てが7割半弱、持家【問5：1+2】：賃貸【問5：3+4+5】の比はおおむね8：2。
- 世帯構成は2世代が5割弱で最多。次いで夫婦のみが3割弱、一人暮らしと3世代がいずれも1割弱【問6】。未成年者の同居ありは4割弱【問7】で、未成年者の年代は選択肢に挙げた各年代層で幅広い。【問7－1】。
- 最寄りの鉄道駅までの時間・距離は徒歩20分（1.6km）超が最多で3割半強、徒歩10分（800m）以内は2割程度【問10-1：1+2+3】。最寄りのバス停までの時間・距離が徒歩10分以内は7割半強【問10-2】で、クロス集計の結果8割は徒歩10分以内に鉄道駅又はバス停がある。
- 自家用車保有率は前回と同じく9割超え【問11：1+2】で、世帯内に運転できる人がいなくなる心配が「10年以内にあり」も前回と同程度だが、「20年以内に心配あり」は約31％と、前回（44％）よりもその比率が13ポイント減少している【問12】。

問1	あなたの性別を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
2	女性	574	51.7
1	男性	524	47.2
3	その他・回答しない	7	0.6
	無回答・無効	5	0.5
	合計	1,110	

問2	あなたの満年齢を教えてください。 ※記述回答	回答数	回答率(%)	配布数に対する回答率(%)
1	18～19歳	16	1.4	24.6
2	20～29歳	77	6.9	21.8
3	30～39歳	97	8.7	25.9
4	40～49歳	168	15.1	31.5
5	50～59歳	221	19.9	35.4
6	60～69歳	251	22.6	48.3
7	70歳以上	262	23.6	49.5
	無回答・無効	18	1.6	
	合計	1,110		

問8	長野市におけるあなたの居住歴を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
2	長野市以外での居住経験がある	397	35.8
1	生まれてからずっと長野市に住んでいる	284	25.6
3	県内の他の市町村から長野市に転入してきた	273	24.6
4	県外から長野市に転入してきた	155	14.0
	無回答・無効	1	0.1
	合計	1,110	

問9	長野市におけるあなたの居住年数(通算)を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
1	5年以内	61	5.5
2	6～10年	47	4.2
3	11～20年	124	11.2
4	20年超	870	78.4
	無回答・無効	8	0.7
	合計	1,110	

問3	あなたの主なご職業を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
2	会社員・公務員・団体職員	450	40.5
8	無職	180	16.2
6	パート・アルバイト	168	15.1
7	専業主婦・主夫	129	11.6
5	自営業(家族従事者を含む)	63	5.7
9	その他	35	3.2
3	会社役員	31	2.8
4	農林業(家族従事者を含む)	23	2.1
1	学生	21	1.9
	無回答・無効	10	0.9
	合計	1,110	

問4	あなたのお住まいの地区を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)	配布数に対する回答率(%)
1	第一	16	1.4	37.2
2	第二	41	3.7	42.3
3	第三	28	2.5	36.4
4	第四	15	1.4	65.2
5	第五	17	1.5	40.5
6	芹田	60	5.4	28.4
7	安茂里	63	5.7	38.9
8	三輪	40	3.6	31.3
9	吉田	64	5.8	46.7
10	古牧	73	6.6	34.0
11	豊野	21	1.9	27.6
12	長沼	8	0.7	53.3
13	古里	32	2.9	29.4
14	柳原	25	2.3	45.5
15	朝陽	43	3.9	35.0
16	大豆島	35	3.2	33.0
17	東北	88	7.9	31.8
18	川中島	101	9.1	46.1
19	篠ノ井	125	11.3	38.3
20	松代	50	4.5	37.3
21	若穂	34	3.1	36.2
22	若槻	62	5.6	38.3
23	浅川	13	1.2	26.0
24	戸隠	8	0.7	34.8
25	鬼無里	2	0.2	28.6
26	茅井	5	0.5	31.3
27	小田切	2	0.2	28.6
28	中条	7	0.6	63.6
29	七二会	3	0.3	30.0
30	信更	4	0.4	28.6
31	信州新町	13	1.2	52.0
32	大岡	4	0.4	66.7
	無回答・無効	8	0.7	
	合計	1,110		

12地域別	回答数	回答率(%)	配布数に対する回答率(%)
1 善光寺周辺地域	57	5.2	40.7
2 長野駅善光寺口周辺地域	60	5.4	42.3
3 芹田・安茂里地域	123	11.2	33.0
4 東部地域	177	16.1	36.9
5 北部地域	61	5.5	30.5
6 千曲川沿川地域	103	9.3	36.3
7 川中島・東北地域	189	17.2	38.1
8 篠ノ井地域	125	11.3	38.3
9 松代・若穂地域	84	7.6	36.8
10 若槻・浅川地域	75	6.8	35.4
11 北部山間地域	15	1.4	32.6
12 西部山間地域	33	3.0	45.2
合計	1,102		

3地域別	回答数	回答率(%)	配布数に対する回答率(%)
1 市街地地域	417	37.9	36.7
2 市街地周辺地域	624	56.6	36.8
3 中山間地域	61	5.5	36.1
合計	1,102		

問5	あなたのお住まいの住居形態を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
1	持家(一戸建て)	830	74.8
4	賃貸(民営のマンション・アパート)	129	11.6
2	持家(分譲マンション等の集合住宅)	62	5.6
3	賃貸(一戸建て)	40	3.6
5	公営住宅口	30	2.7
6	その他	14	1.3
	無回答・無効	5	0.5
	合計	1,110	

問6	あなたの世帯構成を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
3	親と子(2世代)	522	47.0
2	夫婦のみ	323	29.1
1	ひとり暮らし(単身)	110	9.9
4	親と子と孫(3世代)	99	8.9
5	その他	44	4.0
	無回答・無効	12	1.1
	合計	1,110	

問7	未成年(18歳未満)の方と同居又は同一敷地内にお住まいですか？ ※択一回答	回答数	回答率(%)
1	はい	258	38.8
2	いいえ	376	56.5
	無回答・無効	31	4.7
	合計	665	

問7-1	問7で1「はい」と回答された方は、未成年の方の年齢又は年代を教えてください。 ※複数回答	回答数	回答率(%)
1	3歳未満	49	19.0
2	3～6歳	59	22.9
3	小学生年代	101	39.1
4	中学生年代	84	32.6
5	高校生年代	74	28.7
	無回答	0	0.0
	問7で1の合計	258	

問10-1 鉄道駅	あなたのお住まいから最寄りの鉄道駅までのおおよその時間・距離を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
1	徒歩3分(240m)以内	34	3.1
2	徒歩5分(400m)以内	64	5.8
3	徒歩10分(800m)以内	146	13.2
4	徒歩15分(1.2km)以内	174	15.7
5	徒歩20分(1.6km)以内	134	12.1
6	徒歩20分(1.6km)超	393	35.4
7	わからない	83	7.5
	無回答・無効	82	7.4
	合計	1,110	

問10-2 バス停	あなたのお住まいから最寄りの路線バスのバス停までのおおよその時間・距離を教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)
1	徒歩3分(240m)以内	279	25.1
2	徒歩5分(400m)以内	304	27.4
3	徒歩10分(800m)以内	261	23.5
4	徒歩15分(1.2km)以内	86	7.7
5	徒歩20分(1.6km)以内	32	2.9
6	徒歩20分(1.6km)超	26	2.3
7	わからない	75	6.8
	無回答・無効	47	4.2
	合計	1,110	

最寄りの鉄道駅・路線バスのバス停までの時間・距離のクロス集計（ヒートマップ）									
		路線バスのバス停							
		徒歩3分 (240m)以内	徒歩5分 (400m)以内	徒歩10分 (800m)以内	徒歩15分 (1.2km)以内	徒歩20分 (1.6km)以内	徒歩20分 (1.6km)超	わからない	無回答・無効
鉄 道 駅	徒歩3分 (240m)以内	1.9%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.4%	0.3%
	徒歩5分 (400m)以内	1.4%	2.8%	0.5%	0.1%	0.1%	0.0%	0.5%	0.4%
	徒歩10分 (800m)以内	3.7%	2.6%	3.8%	0.5%	0.2%	0.1%	1.2%	1.1%
	徒歩15分 (1.2km)以内	4.1%	3.8%	3.5%	1.7%	0.2%	0.0%	1.2%	1.2%
	徒歩20分 (1.6km)以内	2.9%	3.9%	2.5%	0.5%	0.7%	0.0%	1.0%	0.5%
	徒歩20分 (1.6km)超	8.6%	10.4%	8.6%	3.4%	0.9%	1.7%	1.6%	0.3%
	わからない	1.5%	2.4%	1.7%	0.6%	0.3%	0.0%	0.9%	0.0%
	無回答・無効	1.0%	1.3%	2.8%	0.7%	0.5%	0.5%	0.1%	0.5%

問11	あなたの世帯の自家用車(四輪)の保有状況及びあなた自身の運転状況について教えてください。 ※択一回答	回答数	回答率(%)	H28アンケート	
1	自家用車があり、自らも運転する	978	88.1	1,215	93.5
2	自家用車があり、自らは運転しないが家族などが運転する	94	8.5		
3	自家用車は保有していない	37	3.3	83	6.4
	無回答・無効	1	0.1	1	
	合計	1,110		1,299	

問12	問11で1又は2を選択した方にうかがいます。将来、ご自身又は世帯員の高齢化などにより、あなたの世帯で運転できる人がいなくなる心配はありますか。 ※択一回答	回答数	回答率(%)	H28アンケート	
1	10年以内にその心配がある	196	18.3	225	18.5
2	11～20年以内にはその心配がある	331	30.9	539	44.4
3	当面(20年より先まで)その心配はない	449	41.9	435	35.8
4	わからない	82	7.6	0	
5	その他	4	0.4	16	1.3
	無回答・無効	10	0.9	0	
	問11で1と2の合計	1,072		1,215	

問13	問11で3を選択した方にうかがいます。自家用車を持たない理由を教えてください。 ※複数回答	回答数	回答率(%)
1	免許を持っていないから	15	40.5
3	維持費が高いから	10	27.0
7	その他	8	21.6
2	購入費用が高いから	7	18.9
6	必要でないから	7	18.9
5	駐車場がないから	4	10.8
4	レンタカーやカーシェア、カーリースで十分だから	3	8.1
	無回答	0	0.0
	問11で3の合計	37	

2 長野市全体の今後のまちづくりに対する意向

- ・将来の持続・発展に向けて力を入れていくべきまちづくりの1位は「若い人がより住みやすく、子育てしやすいまち」、2位が「高齢者が安心して暮らし続けられるまち」、3位が「豊かな自然環境や優良農地を守り育てるまち」でこれら3項目が5割超で、4位以下の項目の回答率と有意な差がある。ただ年齢層別では1位と2位は若年層と高齢層でとくに有意な差がある。若年層では「郊外型の大規模な商業施設の誘致・充実を目指すまち」、高齢層では「各地区のなかで生活機能の充実・維持向上を目指すまち」が全体より高めで4割強【問20】。
- ・移動・交通の利便性確保で力を入れるべき取組の1位は「新たな公共交通サービスの導入」、2位が「路線バスの利便性の向上」でいずれも5割超。若年層では「鉄道の利便性の向上や駅周辺の環境整備」が「新たな公共交通サービスの導入」よりも高く4割超【問21】。
- ・安全・安心の確保で力を入れるべき取組の1位は「防犯対策」で5割超、2位が「交通安全対策」で5割弱だが若年層では最多の6割超。3、4位は「ライフライン施設の機能確保等」と「水害対策」が4割前後。高齢層では「地域コミュニティの維持強化」が全体より高め【問22】。

問20	将来の持続・発展に向けて、長野市はどのようなまちづくりに力を入れていくべきだと思いますか。 ※複数回答(5つまで)	年齢層別							
		18～39歳		40～59歳		60～79歳			
		回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
7	若い人がより住みやすく、子育てしやすいまちづくり	738	66.5	157	82.6	245	63.0	328	63.9
8	高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくり	694	62.5	51	26.8	224	57.6	406	79.1
1	豊かな自然環境や優良農地を守り育てるまちづくり	599	54.0	95	50.0	201	51.7	295	57.5
4	中心市街地の賑わい創出のための、人中心の「歩きたくなる」まちづくり	430	38.7	81	42.6	163	41.9	184	35.9
6	各地区のなかで生活機能の充実・維持向上を目指すまちづくり	414	37.3	65	34.2	134	34.4	208	40.5
3	地域経済の活性化や雇用創出に向け、産業振興・企業誘致を目指すまちづくり	358	32.3	71	37.4	127	32.6	156	30.4
2	地域固有の歴史・文化、景観を活かしたまちづくり	338	30.5	49	25.8	108	27.8	176	34.3
11	安全で便利な暮らしの維持に向け最新技術(AIなど)を積極的に活用したまちづくり	291	26.2	58	30.5	108	27.8	123	24.0
5	郊外型の大規模な商業施設の誘致・充実を目指すまちづくり	259	23.3	79	41.6	97	24.9	81	15.8
10	スポーツやレクリエーションの施設の充実を目指すまちづくり	189	17.0	33	17.4	67	17.2	87	17.0
12	その他	65	5.9	18	9.5	23	5.9	22	4.3
9	インバウンドなど観光客の受け入れを重視したまちづくり	38	3.4	12	6.3	16	4.1	10	1.9
	無回答・無効	20	1.8	1	0.5	6	1.5	11	2.1
	合計	1,110		190		389		513	

問21	高齢化に伴う交通弱者の増加への対応やCO2排出量の削減等も求められる中、移動・交通の利便性の確保について、今後、長野市ではどのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。 ※複数回答(3つまで)	年齢層別							
		18～39歳		40～59歳		60～79歳			
		回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
4	コミュニティバスや乗合タクシーなど、新たな公共交通サービスの導入	620	55.9	79	41.6	216	55.5	314	61.2
3	路線バスの利便性の向上(運行本数の増便、時刻表通りの運行、運行路線の見直し・新設など)	567	51.1	97	51.1	195	50.1	266	51.9
1	自家用車の利便性を高める道路ネットワークの整備・促進	335	30.2	67	35.3	112	28.8	151	29.4
6	歩行者がより安全かつ快適に利用できる道路や環境の整備	329	29.6	43	22.6	90	23.1	190	37.0
2	鉄道の利便性の向上(運行本数の増便など)や駅周辺の環境整備	284	25.6	82	43.2	123	31.6	78	15.2
5	自転車により安全かつ快適に利用できる道路や環境の整備	260	23.4	45	23.7	104	26.7	108	21.1
8	駅周辺や各地区の拠点的なエリアへの居住や都市機能の集約・誘導(住民が大きな移動をせずとも成り立つ暮らしの実現)	230	20.7	48	25.3	78	20.1	103	20.1
7	とくに来訪者の多い長野駅から善光寺界隈における歩いて楽しめる環境の整備	144	13.0	29	15.3	46	11.8	69	13.5
9	その他	30	2.7	4	2.1	16	4.1	9	1.8
	無回答・無効	24	2.2	1	0.5	7	1.8	15	2.9
	合計	1,110		190		389		513	

問22	生活を営むうえで最も基礎となる安全・安心の確保について、今後、長野市では、どのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。 ※複数回答(3つまで)	年齢層別							
		18～39歳		40～59歳		60～79歳			
		回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
2	防犯対策(犯罪防止に配慮した公共施設や街路灯、防犯カメラの整備など)	569	51.3	95	50.0	204	52.4	262	51.1
1	交通安全対策(車道の拡幅や歩道や自転車レーンの確保など)	549	49.5	120	63.2	195	50.1	230	44.8
6	ライフライン(水道・電気など)施設の機能確保や避難場所・避難路・緊急輸送路の整備	448	40.4	70	36.8	150	38.6	223	43.5
3	水害対策(洪水や河川・水路の氾濫等による浸水被害の防止・軽減のための施設整備など)	437	39.4	57	30.0	171	44.0	201	39.2
5	地震・火災対策(密集市街地の改善や建築物の耐震性向上・不燃化の促進など)	256	23.1	65	34.2	84	21.6	102	19.9
9	地域コミュニティの維持強化(危機や危険に直面した際に助け合える体制や仕組みづくり)	220	19.8	22	11.6	59	15.2	137	26.7
4	土砂災害対策(土石流やがけ崩れ、地すべり等の防止・軽減のための施設整備など)	172	15.5	30	15.8	67	17.2	70	13.6
10	情報発信の強化(災害や交通、犯罪の危険性を示すハザードマップ等の周知・活用)	104	9.4	26	13.7	37	9.5	41	8.0
8	土地利用規制(土砂災害や水害などの危険性の高いエリアにおける住宅等の開発抑制)	76	6.8	13	6.8	33	8.5	30	5.8
7	環境保全対策(騒音・悪臭・粉じんなどの公害の防止・抑制)	69	6.2	19	10.0	20	5.1	30	5.8
11	その他	21	1.9	1	0.5	10	2.6	9	1.8
	無回答・無効	34	3.1	1		12		19	
	合計	1,110		190		389		513	

問23 現在の長野市の魅力を一言で教えてください(30文字以内)。

<記述概要>

●自然環境

- ・自然豊かで人が優しい
- ・自然とのバランスが良い
- ・豊かな自然と景色
- ・空気がきれい

●住みやすさ

- ・比較的、住みやすい
- ・暮らしやすい
- ・ゆとりある生活が送れる
- ・食べ物おいしい
- ・地域のコミュニティ

●善光寺・歴史文化

- ・善光寺を中心とした観光地
- ・自然と歴史・文化が共存する

●都市と田舎のバランス

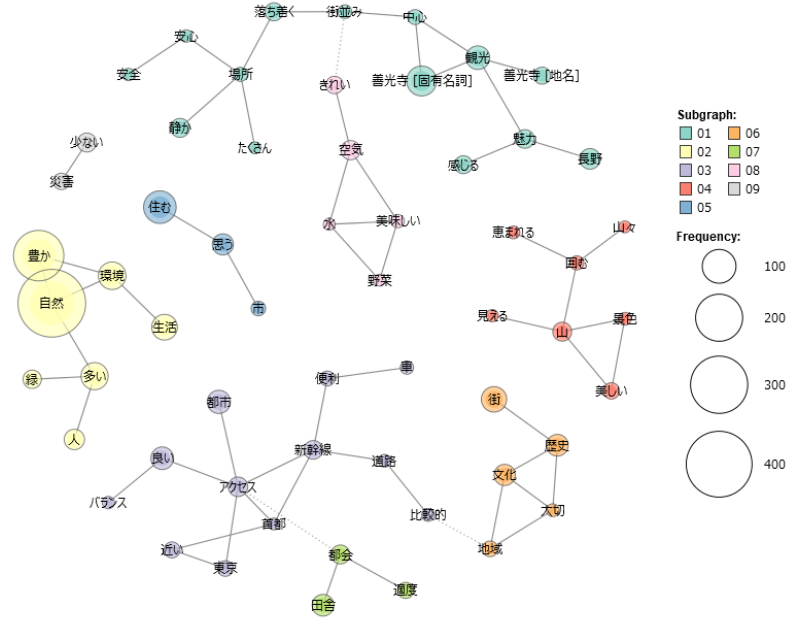
- ・程よく田舎
- ・都会過ぎず田舎過ぎず住むにはちょうどいい

●アクセス・交通

- ・首都圏からのアクセスがよく、自然も豊か
- ・新幹線、高速道路のアクセスがよい

●静かさ・落ち着き

- ・落ち着いて暮らせる
- ・落ち着いた雰囲気街並み
- ・閑静な住環境
- ・自然が多く、のんびりした雰囲気



現在の長野市の魅力のテキストマイニングの結果(共起ネットワーク分析)※

※上図において、単語同士をつなぐ線が太いほど共起回数が多く(一緒に使われる頻度や関連性が強く)、円が大きいほどその単語の出現頻度が高いことを意味しています。

問24 こうあってほしいと思う20年後の長野市の姿を教えてください(50文字以内)。

<記述概要>

1. 人口・多世代の共生

- 若者・子育て世代の定着・増加
 - ・進学で県外に出ても地元に戻って来なくなる街
 - ・子育てしやすい環境の整備
 - ・若い世代の人口増加
- 多世代が共生できるまち
 - ・老若男女が過ごしやすい街
 - ・多様な世代の共生

2. 交通・移動

- 公共交通の充実
 - ・高齢者の自家用車以外の移動交通の整備
 - ・自家用車に頼らなくても移動できる街
 - ・公共交通機関の利便性向上
- 道路・交通インフラ
 - ・道路整備の推進
 - ・渋滞解消
 - ・自転車レーンの整備
 - ・歩行者・自転車の安全確保

3. 安全・安心

- 治安・防犯
 - ・治安が良い長野市
 - ・安全で安心して暮らせる都市
 - ・防犯対策の強化
- 災害対策
 - ・自然災害への対策強化
 - ・災害に強いまちづくり

4. 自然・環境

- 自然環境の保全
 - ・豊かな自然の維持
 - ・自然環境を破壊しない開発
 - ・景観規制の必要性
- 環境配慮
 - ・太陽光パネル設置の景観規制
 - ・環境に配慮した街づくり
 - ・緑豊かな環境の維持

5. 都市機能・商業施設

- 商業施設の充実
 - ・大型商業施設の誘致
 - ・長野駅周辺の活性化、中心市街地の賑わい創出
- コンパクトシティ
 - ・歩いて楽しめるコンパクトシティ
 - ・駅前活性化
 - ・都市機能の集約

6. 生活

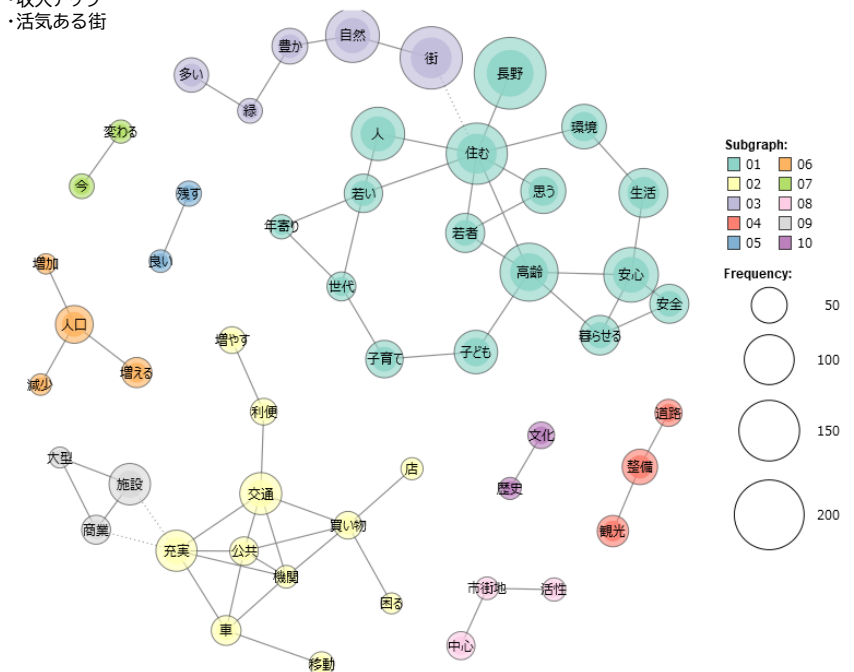
- 住みやすさ
 - ・生涯住み続けられる都市
 - ・住民が暮らしやすい街
 - ・利便性のある生活
 - ・生活しやすい環境
- 経済・雇用
 - ・経済活動の活性化
 - ・若者が働ける企業の誘致
 - ・収入アップ
 - ・活気ある街

7. 特色を活かしたまち

- 歴史・文化の活用
 - ・善光寺を活かした観光地化
 - ・歴史ある文化と未来の調和
 - ・長野らしさの維持
- 情報化・先端技術
 - ・ITの最先端を目指す
 - ・情報インフラの充実
 - ・自動運転等の新技術導入

8. 現状維持

- ・今の良さを消さない
- ・変わらずにいてほしい



「20年後の長野市の姿」の記述回答のテキストマイニングの結果(共起ネットワーク分析)※

※上図において、単語同士をつなぐ線が太いほど共起回数が多く(一緒に使われる頻度や関連性が強く)、円が大きいほどその単語の出現頻度が高いことを意味しています。

3 居住地区における評価および今後の居住や地区のまちづくりに対する意向

- ・居住地区への満足度は満足・ほぼ満足が約7割。地域別にみると有意な差があり、市街地、市街地周辺、中山間の順に高い【問15】。10年前との暮らしやすさの比較では全体では変化なしが最多であるものの、中山間は「どちらかと言えば悪くなっている」が最多で4割半強【問16】。
- ・居住意向は「いまの場所に住み続けたい」が7割弱。「別の場所や市外に移り住みたい」は1割超だが、中山間では2割超【問17】。移り住みたい地域・地区は市内が4割半弱、市外が3割半。市内では長野駅周辺が最多で約6割、北長野駅周辺が約1割。希望の居住形態は幅広い【問18】。
- ・移動手段で利用頻度が最も高い（週1以上）は自家用車で9割弱。次いで自転車が2割。鉄道、路線バスはいずれも1割未満。利用のしやすさの満足度は利用頻度の低いものは不明が最多だが、路線バスはやや不満・不満が3割と高めで、満足・ほぼ満足より多い【問19】。
- ・最寄りの鉄道駅とバス停との関係を見ると、鉄道は駅から徒歩10分超のゾーンでもほぼ満足・満足が2割を超えているが、バスはごくわずかで、逆に徒歩10分以内にバス停が有りのゾーンでもやや不満・不満が3割近く、ほぼ満足・満足よりも1割以上高い【問19】。

問15	あなたのお住まいの地区にどの程度満足されていますか。	地域別							
		市街地地域		市街地周辺地域		中山間地域			
		※択一回答	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数
1	満足	99	8.9	47	11.3	50	8.0	2	2.9
2	ほぼ満足	669	60.3	264	63.3	373	59.8	32	46.4
3	やや不満	216	19.5	73	17.5	123	19.7	20	29.0
4	不満	56	5.0	11	2.6	36	5.8	9	13.0
5	どちらでもない	48	4.3	16	3.8	30	4.8	2	2.9
	無回答・無効	22	2.0	6	1.4	12	1.9	4	5.8
	合計	1,110		417		624		69	

問15 満足・ほぼ満足の記述概要

- 生活利便性
- ・買い物施設（スーパー、コンビニ、ドラッグストア等）が近くにある
- ・病院、銀行、郵便局などの生活に必要な施設が充実
- ・徒歩圏内で日常生活が完結できる
- ・商業施設や飲食店が豊富

●交通・アクセス

- ・駅やバス停が近く、公共交通機関が利用しやすい
- ・長野駅へのアクセスが良好
- ・車での移動が便利（幹線道路、高速道路へのアクセス）
- ・徒歩や自転車での移動がしやすい

●住環境・静寂性

- ・静かで落ち着いた住環境
- ・閑静な住宅街で住みやすい
- ・住み心地が良い

●自然環境

- ・自然が豊かで四季を感じられる
- ・緑が多く空気が良い
- ・公園や散歩道が整備されている

●コミュニティ・近所関係

- ・近所付き合いが良好
- ・地域の交流が活発

●教育・子育て環境

- ・学校が近く通学に便利
- ・子育て環境が整っている
- ・公園や遊び場が充実

●安全・治安

- ・治安が良く安全
- ・災害が少なく安心

問15 不満・やや不満の記述概要

●交通・道路インフラの問題

- ・バスの本数が少なく最終便が早い
- ・道路が狭く渋滞が多い
- ・車がないと生活できない

●商業・生活利便施設の不足

- ・大型スーパーの閉店による買い物不便
- ・商店街の衰退
- ・徒歩圏内の商業施設不足

●医療・福祉・子育ての問題

- ・子どもの遊び場や公園が不足
- ・高齢者の通院手段が限られる
- ・皮膚科や眼科など専門医が少ない

●住環境・安全・環境問題

- ・空き家の増加と管理不足
- ・野生動物によるごみ被害
- ・街灯が少なく夜間が危険

●地域コミュニティ・自治会の課題

- ・地区役員の負担が重すぎる
- ・自治会の必要性に疑問
- ・役員の持ち回りが頻繁

●人口減少・地域活力

- ・若者の流出で地域に活力がない
- ・人口減少で地域機能が低下

問16 具体的な理由の記述概要

【良くなっている理由】

●道路・交通インフラの整備

- ・道路の拡幅・整備、バイパス開通、歩道整備
- ・幹線道路の開通によるアクセス改善
- ・歩道橋の地下道化、信号機設置など

●商業施設・店舗の充実

- ・スーパー、コンビニ、ドラッグストアの増加

●医療・福祉施設の充実

- ・病院・医院の増加
- ・徒歩圏内での通院環境改善

●住環境の改善

- ・住宅増加による人口増
- ・静かで住みやすい環境
- ・公園整備、街灯のLED化
- ・電線地中化

●交通手段・利便性向上

- ・公共交通機関の利便性向上
- ・新幹線の延伸

【悪くなっている理由】

●公共交通の不便

- ・バスの減便・廃止、電車の本数減少
- ・高齢者の移動手段の確保
- ・車に依存せざるを得ない状況

●商業施設・店舗の減少

- ・スーパーや個人商店の閉店
- ・徒歩圏内での買い物困難

●高齢化・人口減少

- ・若年層の流出による地域の活力の低下
- ・地域運営の担い手不足が深刻化

●空き家の増加

- ・防犯面での不安が増大
- ・景観の悪化や管理問題
- ・災害時のリスク要因

●地域コミュニティの問題

- ・自治会活動の維持が困難
- ・近所付き合いの希薄化
- ・地域役員の負担増加

問17	あなたの希望として、これから先も、いまの場所(地区)に住み続けたいと思いますか。 ※択一回答	地域別							
				市街地地域		市街地周辺地域		中山間地域	
		回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
1	できればいまの場所(地区)に今後も住み続けたい	752	67.7	292	70.0	422	67.6	38	55.1
2	できれば別の場所(地区)や長野市外に移り住みたい	137	12.3	49	11.8	72	11.5	16	23.2
3	どちらでもない・わからない	200	18.0	68	16.3	119	19.1	13	18.8
	無回答・無効	21		8	1.9	11	1.8	2	2.9
	合計	1,110		417		624		69	

問18-① 移り住みたい地域・地区は？			
※択一回答	回答数	回答率(%)	
1 長野市内	61	44.5	
2 長野市外	48	35.0	
3 わからない	26	19.0	
無回答・無効	2	1.5	
問17で2の合計			
	137		

問18-①-1 具体的な地域や地区があれば教えてください			
※択一回答	回答数	回答率(%)	
1 長野駅周辺	36	59.0	
2 北長野駅周辺	7	11.5	
3 篠ノ井駅周辺	3	4.9	
4 旧松代駅周辺	1	1.6	
5 その他	14	23.0	
無回答・無効	2	1.5	
問18-①で1の合計			
	61		

問18-② 移住先で希望される居住形態は？			
※択一回答	回答数	回答率(%)	
1 持家(一戸建て)	48	35.0	
4 賃貸(民営のマンション・アパート)	31	22.6	
2 持家(分譲マンション等の集合住宅)	28	20.4	
5 公営住宅口	13	9.5	
3 賃貸(一戸建て)	8	5.8	
6 その他	7	5.1	
無回答・無効	2	1.5	
問17で2の合計			
	137		

問17 具体的な理由の記述概要

【住み続けたい理由】

- 不満がないため
- ・特に大きな不満や問題を感じていない

●利便性・アクセス

- ・買い物、交通、病院、学校などの生活インフラが整っている

●住環境・自然環境

- ・静かで自然豊か
- ・空気がきれいで落ち着いた環境

●持ち家・経済的理由

- ・持ち家があるため
- ・経済的な理由

●地域愛着・慣れ親しみ

- ・生まれ育った土地への愛着
- ・慣れ親しんだ環境への安心感

【移り住みたい理由】

- 交通・移動の不便さ
- ・車依存の生活への不安
- ・公共交通機関の不便さ
- ・高齢時の移動手段への懸念

●日常生活の不便さ

- ・大型スーパーや商店の不足
- ・医療機関へのアクセスの悪さ
- ・徒歩圏内での生活の困難さ

●高齢化・将来への不安

- ・老後の生活への不安
- ・車の運転ができなくなった時の心配

●自然災害・安全性の不安

- ・水害リスク(千曲川氾濫等)
- ・雪かきの負担

●地域コミュニティの負担

- ・地区役員や当番の多さ
- ・近所付き合いの煩わしさ

問19 お住まいの地区の交通環境について、以下①～⑧の移動手段ごとに、利用頻度と利用のしやすさの満足度を、それぞれ5段階でお答えください。

利用頻度	①自転車		②原付・バイク		③シニアカー		④自家用車(四輪)		⑤鉄道		⑥路線バス		⑦タクシー		⑧福祉輸送サービス	
	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
週3回以上	149	13.4	18	1.6	1	0.1	870	78.4	54	4.9	28	2.5	2	0.2	2	0.2
週1回程度	81	7.3	19	1.7	1	0.1	111	10.0	41	3.7	36	3.2	4	0.4	3	0.3
月1回程度	82	7.4	15	1.4	0	0.0	19	1.7	172	15.5	101	9.1	59	5.3	0	0.0
年数回未満	168	15.1	24	2.2	2	0.2	8	0.7	409	36.8	316	28.5	362	32.6	9	0.8
使わない・わからない	557	50.2	950	85.6	1,014	91.4	72	6.5	361	32.5	563	50.7	610	55.0	1,013	91.3
無回答・無効	72	6.5	84	7.6	92	8.3	30	2.7	73	6.6	66	5.9	73	6.6	83	7.5
合計	1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110	

利用のしやすさの満足度	①自転車		②原付・バイク		③シニアカー		④自家用車(四輪)		⑤鉄道		⑥路線バス		⑦タクシー		⑧福祉輸送サービス	
	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)	回答数	回答率(%)
満足	90	8.1	19	1.7	8	0.7	335	30.2	90	8.1	35	3.2	49	4.4	7	0.6
ほぼ満足	229	20.6	66	5.9	7	0.6	453	40.8	298	26.8	173	15.6	206	18.6	11	1.0
やや不満	143	12.9	18	1.6	7	0.6	144	13.0	166	15.0	149	13.4	91	8.2	4	0.4
不満	60	5.4	7	0.6	13	1.2	40	3.6	123	11.1	193	17.4	65	5.9	9	0.8
使わない・わからない	494	44.5	891	80.3	963	86.8	79	7.1	336	30.3	472	42.5	607	54.7	975	87.8
無回答・無効	93	8.4	108	9.7	112	10.1	59	5.3	97	8.7	88	7.9	92	8.3	104	9.4
合計	1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110		1,110	

最寄りの鉄道駅の距離と満足度の関係

		満足	ほぼ満足	やや不満	不満	使わない・わからない	
鉄 道 駅	徒歩3分 (240m)以内	0.8%	1.2%	0.6%	0.2%	0.2%	
	徒歩5分 (400m)以内	1.8%	1.9%	0.7%	0.3%	0.8%	
	徒歩10分 (800m)以内	2.0%	5.6%	1.9%	0.9%	1.7%	
	徒歩15分 (1.2km)以内	1.7%	5.9%	2.9%	1.2%	2.5%	
	徒歩20分 (1.6km)以内	0.9%	20.2%	4.3%	2.2%	0.6%	3.2%
	徒歩20分 (1.6km)超	0.8%	6.6%	5.9%	6.5%	13.2%	

最寄りの路線バスのバス停の距離と満足度の関係

		満足	ほぼ満足	やや不満	不満	使わない・わからない
路線バスのバス停	徒歩3分 (240m)以内	1.4%	4.8%	4.3%	4.3%	8.6%
	徒歩5分 (400m)以内	1.0%	5.5%	4.0% 25.9%	5.6%	9.4%
	徒歩10分 (800m)以内	0.5%	3.7%	3.6%	4.1%	10.0%
	徒歩15分 (1.2km)以内	0.1%	1.1%	0.8%	1.3%	3.8%
	徒歩20分 (1.6km)以内	0.1%	0.2%	0.1%	0.5%	1.9%
	徒歩20分 (1.6km)超	0.0%	0.0%	0.4%	0.5%	1.4%

問19 移動手段の不満の理由の記述概要

①自転車

- ・自転車専用道路・レーンの整備不足
- ・道路幅が狭く、車との距離が近く危険
- ・歩道の段差やデコボコによる走行困難
- ・駐輪場の不足
- ・坂道が多く利用困難
- ・自転車走行ルールの不明確さ

②原付バイク

- ・道路幅が狭く危険
- ・交通量が多い道路での走行リスク

③シニアカー

- ・道路幅が狭く利用困難
- ・歩道の段差や傾斜による走行困難
- ・車との接触事故の危険性

④自家用車

- ・道路幅が狭く、すれ違い困難
- ・慢性的な交通渋滞(特に橋梁部、通勤時間帯)
- ・駐車場不足・料金の高さ
- ・ガソリン価格の高騰
- ・右折レーンの不足による渋滞
- ・生活道路の整備不良

⑤鉄道

- ・運行本数の少なさ
- ・最寄り駅までの距離が遠い
- ・運賃の高さ
- ・終電時間の早さ
- ・ICカード未対応
- ・駅周辺の駐車場不足
- ・料金の高さ
- ・車両数不足による混雑

⑥路線バス

- ・運行本数の大幅な減少・減便
- ・路線の廃止・縮小
- ・土日・祝日の運休
- ・運賃の高さ
- ・バス停までの距離が遠い
- ・時刻の不正確性・遅延
- ・最終バスの時間が早い
- ・運転手不足による影響

⑦タクシー

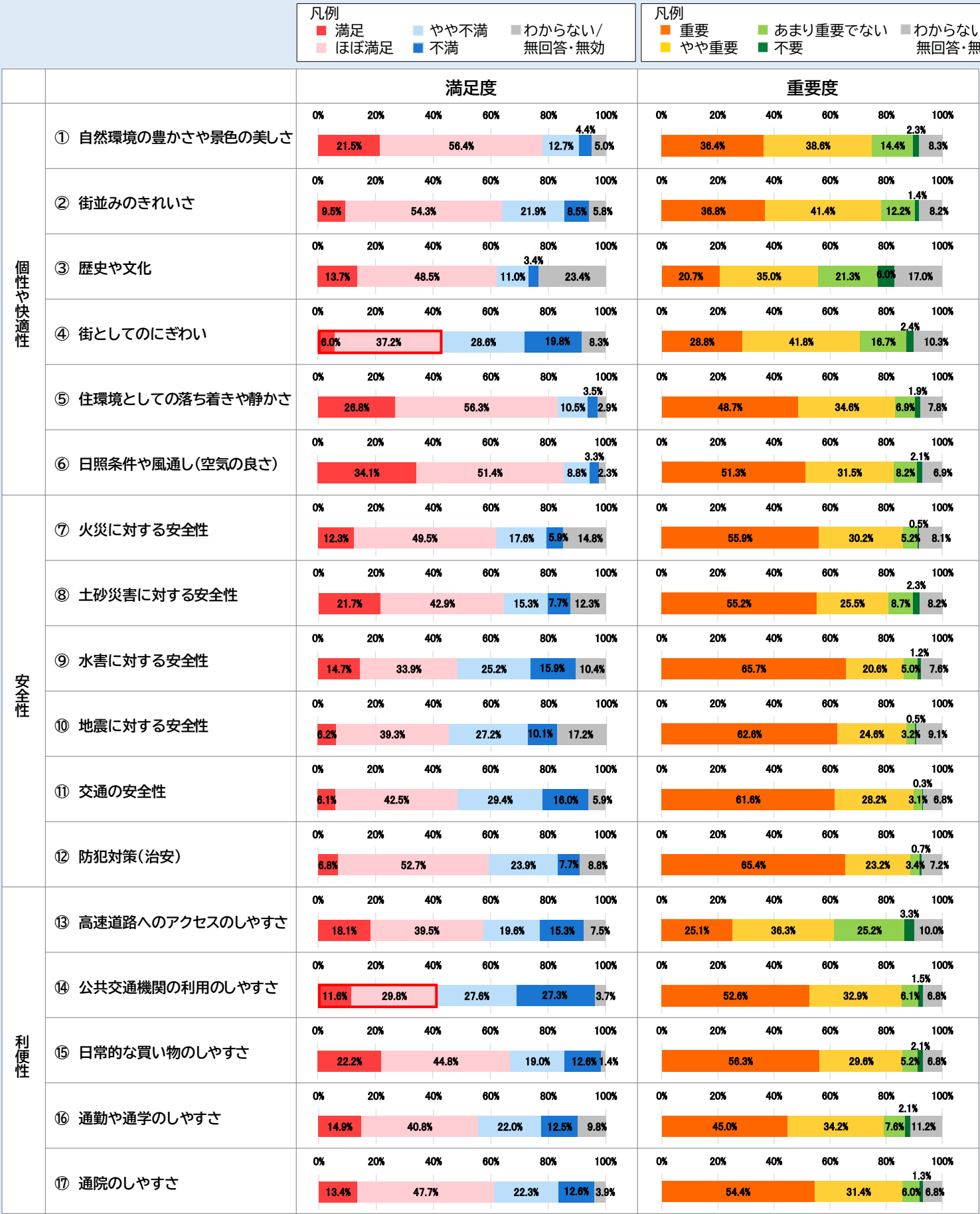
- ・予約の取りにくさ、台数不足
- ・料金の高さ
- ・早朝・夜間の利用困難
- ・運転手の高齢化

⑧福祉輸送サービス

- ・サービス情報の不足
- ・予約の取りにくさ
- ・利用可能時間の制限

- ・満足度は28項目中11項目（④、⑨、⑩、⑪、⑭、⑰、⑳、㉔、㉕、㉖、㉘）で「満足」「やや満足」の合計が5割を下回っている。最も低いのが「㉔歩道や自転車道」、次いで「㉕介護・福祉環境」、「⑭公共交通機関の利用のしやすさ」、「④街としてのにぎわい」、「㉘自宅や学校、職場以外に居心地がよいと感じられる場」の順に低い。
- ・重要度はすべての項目で「重要」「やや重要」の合計が5割超だが、「重要」だけでみると比較的高いのは、安全性のカテゴリーの⑨～⑫の4項目でいずれも6割超。
- ・満足度と重要度のスコアのマトリックス（右図）で標準スコアを軸にしてみると、28項目中4項目（㉔、㉕、㉖、㉘）が、重要度が高く、満足度が低い「重要改善領域」内にある。

問14 長野市では現在、地域ごとの特性に応じたまちづくりを進めています。あなたはお住まいの地区の現状にどの程度満足されていますか。
また、今後まちづくりを進めていくためには何が重要だとお考えですか。以下①～㉘の項目について、現状に対する満足度と、今後のまちづくりにおける重要度を、それぞれ5段階でお答えください。



※右図は、各項目について満足度と重要度を軸にスコア化し、4つの領域に分類して、取組の優先度や必要度を見える化したものです。
図左上:重要度が高く、満足度が低い領域 →「重要改善領域」
図右上:重要度・満足度ともに高い領域 →「重要維持領域」
図左下:重要度・満足度ともに低い領域 →「改善領域」
図右下:重要度が低く、満足度が高い領域 →「維持領域」

